

奈良県総合リハビリテーションセンター

患者用無料 Wi-Fi サービスについて

院内 Wi-Fi サービスのご利用にあたっては、以下の「奈良県総合リハビリテーションセンター 公衆無線ネットワーク利用規約」に同意いただける場合のみと致します。但し、実際に本サービスをご利用いただいた場合も、以下の「奈良県総合リハビリテーションセンター 公衆無線ネットワーク利用規約」に同意いただいたものとみなします。

なお、端末の設定等、技術的な質問については受け付けられません。

【奈良県総合リハビリテーションセンター 公衆無線ネットワーク利用規約】

(趣旨)

第1条 この規約は、診察待ち時間中の外来患者、入院患者及び患者家族等（以下、「利用者」という。）の利用を目的に、奈良県総合リハビリテーションセンター（以下、「病院」という。）が整備した公衆無線ネットワーク（以下、「無線ネットワーク」という。）の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(利用場所及び利用時間)

第2条 利用場所は1階待合、3階・4階の病棟。利用時間は、24時間とする。

(利用者が準備するもの)

第3条 無線ネットワークの利用を希望する者は、利用に当たって、次に掲げるものを準備しなければならない。

なお、病院から機器等の貸し出しは一切行わない。

- (1) スマートフォン、パーソナルコンピュータ等の接続端末
(装置の使用に必要なバッテリー等の電源を含む。)
- (2) 無線ネットワークインターフェース
- (3) 閲覧ソフト

(無線ネットワークの利用)

第4条 利用者は、下記の条件のもと、無線ネットワークを利用してインターネットに接続することができる。

- (1) 利用者は、本利用規約に同意しなければ、無線ネットワークを利用してはならない。
- (2) 無線ネットワークを利用した者は、この規約に同意したものとみなす。

- (3) 無線ネットワークの利用料金は、無料とする。
- (4) 病院は、設定等、技術的な質問についての問い合わせを一切受け付けない。
- (5) 無線ネットワークについて、常に安定した接続環境を保障するものではない。

(禁止事項)

第5条 利用者は、無線ネットワークの利用に際して、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 著作権その他の権利を侵害する行為又はそのおそれがある行為
- (2) 財産又はプライバシーを侵害する行為、又はそのおそれがある行為
- (3) 前2号に掲げるもののほか、他の利用者若しくは病院に不利益又は損害を与える行為、又はそのおそれがある行為
- (4) 誹謗中傷する行為
- (5) 公序良俗に反する行為若しくはそのおそれがある行為、又は公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為
- (6) 犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為、又はそのおそれがある行為
- (7) 選挙運動又はこれに類する行為
- (8) 性風俗、宗教又は政治に関する行為
- (9) ID又はパスワードを不正に使用する行為
- (10) コンピュータウイルス等、有害なプログラムを無線ネットワークを通じて若しくは関連して使用する行為又は提供する行為
- (11) 特定又は不特定多数に大量のメールを送信する行為
- (12) 大音量での音楽・動画再生、大量データのダウンロードにより通信回線に負担をかける等、他の利用者・来院者に対して迷惑になる行為
- (13) 利用場所における病院備え付けの電源コンセントの利用
- (14) 前各号に掲げるもののほか、法令に違反し、若しくは違反するおそれがある行為又は病院が不適切と判断する行為

(運用の中止)

第6条 病院は、次の各号のいずれかに該当するときは、無線ネットワークの運用を中止することができる。

- (1) 無線ネットワークの保守作業又は関連工事を実施するとき
- (2) 無線ネットワークの回線、機器等の障害等やむを得ない事由が生じたとき
- (3) 前各号に掲げるもののほか、無線ネットワークの運用上、病院が必要と認めるとき

- 2 無線 LAN の運用の中止により、利用者又は第三者が被った損害については、病院はその責めを負わない。

(免責等)

- 第7条 病院は、無線ネットワークサービスの提供、遅滞、変更、中止又は廃止、無線ネットワークを通じて登録、提供又は収集された利用者の情報の消失、利用者のコンピュータのウイルス感染等による被害、データの破損又は漏洩その他無線ネットワークに関連して発生した利用者の損害について、その責を一切負わない。
- 2 病院は、無線ネットワークのサービス内容及び利用者が無線ネットワークを通じて取得する情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等についていかなる保証も行わない。
 - 3 利用者がインターネット上で利用した有料サービスは、当該利用者が費用を負担する。
 - 4 無線ネットワークへの接続に係る利用者の機器設定については、利用者が行うものとする。この場合において、病院は、接続する機種、OS、ソフト等により無線ネットワークを利用できない場合についても、その責を一切負わない。
 - 5 病院は、利用者が無線ネットワークを利用したことにより、他の利用者や第三者との間に生じた紛争等について、その責を一切負わない。
 - 6 病院は、無線ネットワークの適切な利用を図るため、利用者のアクセスログを記録し、又は特定のWEBサイトへの接続を制限することができる。

(管轄)

- 第8条 無線ネットワークの利用に関して、病院と利用者との間に生ずるすべての紛争については、奈良地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(利用規約の変更)

- 第9条 病院は、必要があると認めるときは、予告なくこの規約を変更できるものとする。この規約の変更後に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、変更後の規約に同意したものとみなす。

附 則

この規約は、2020年12月25日から施行する。

以上